

	チェック項目	はい			どちらとも いえない			いいえ	ご意見	回答
		はい	どちらとも いえない	いいえ	はい	どちらとも いえない	いいえ			
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	1						東京都規定は児童1人当たり4平米となっており、当事業所は100平米ありますので条件は満たしております。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	18		1				机の高さや重さも怪我につながらないように配慮されていると思います。	保育士・教員免許保持者がおります。男性スタッフもおります。音楽・運動それぞれに専門分野の先生をあてています。	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	4	1					教室の運営としてバリアフリーが必要な児童は通所ができない登録となっていますので、設置は現在は考えておりません。	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	19							計画を作るまでに複数の職員と会議を開き様子等を確認しながら作成しています。また保護者と児童の希望を聞き今後の目標を立てています。	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	19						多岐に渡るプログラムが用意されていると思います。よく色々考えているなあと感じる。	同じような目的であっても子どもたちはできるときとできないときがあります。これをどんなやり方でできるようにするか。頑張ってる考えています。何より私たちが飽きてしまいません。子どもたちはもっと飽きるだろうとアンテナを張っています。	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	10	2					詳しくわからないが。。	地域での関わりも必要になってきます。負担にならないように地域イベントなどに参加しています。また他の放課後デイとの交流も取り組んでいます。(R7実績：羽村マラソン大会・羽村ポッチャ大会・羽村特支のスポーツイベント・ゆとりぎ子どもフェスティバル・劇と音楽の会・西多摩子ども劇場出演・各校運動会)
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	1						契約時にご説明させていただいていますが、随時質問は受け付けています。	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができていくか	18	1						日記帳のやり取りから、子どもに向き合いケアしてくれていると感じています。毎回写真をのせてくれるのもとてもありがたいです。	配信（時期はずれますが）などでできるだけ活動内容を見せる機会をふやしました。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	1							モニタリング時に行っていますが、いつでも声をかけていただければ対応しております。また、退所後もいつでも相談に来ていただいで構いません。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	2							保護者会と親子参観等で顔を合わせる機会も多くなっていると思います。同じ学校と限らないのでその後の繋がりは保護者の方にお任せしている形をとっています。個人情報等の案件もありますのでこちらからつながり等をお願いすることはありません。ただ、仲良くしていただくことは悪い事とは思っていないので、交流をもっていたかと良いと思います。今後も参加型を増やせればと思っています。また、昨年からカスタネットの保護者会も立ち上げました。親同士の交流が図れればと考えています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	2							こちら側の不手際は書面やメールなどでお知らせしております。今後発生した場合は、個人情報に関わることでない限りお伝えしていきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	1							送迎時やノート、メール、面談などでお受けしています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	1							月初に渡すプリントに活動内容や作品等を載せております。このプリントは学校の先生や相談員の方にもお配りしています。ホームページやブログ等で情報をといていただくこともありますが、不特定多数が閲覧できる場所への投稿（児童に関わること）などはしない方針です。また、教室の様子を動画で配信する機会は増やしています。
14 個人情報に十分注意しているか	17	2							注意しております。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	7					(説明されたか覚えてなくすみません)	書面にてご連絡させていただきます。	
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	6					子どもから聞いたことがないのでわかりません。	避難訓練は定期的に行っていますが、学校帰りの平日は厳しく土曜日や振休でできている児童対象となることが多いです。内容としては①サイレンが鳴る②今行っていることをすぐにやめて身を守る体制をとる③公園もしくは小学校の指定の避難場所に歩いて向かう④振り返りとなります。児童には静かな活動等の時間で防災のお話をしています。また防災用具に関しては一般的に販売されている防災リュックを子供向けに変えて児童分購入している途中です。スペース等の問題もあるので少しお待ちください。防災頭巾も用意もしている過程でしたが、マスク着用が日常化している中で頭巾というのも難しく、防災ヘルメットの購入を考えています。防災教室を定期的に開催しています。新聞スリッパ・ビニール炊飯。防災カードゲームを行いました。	
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	18		1				とても楽しみにしているが、高学年にもなり土曜日の余暇活動のみとなり、本人は少し残念がっていますがあと2年、お世話になります。	楽しくないと言う言葉は色んな意味があります。成長でも有り、かまってもほしくもあり様々です。「行きたくない」という言葉に保護者の方は動揺してしましますが、あまり気にせず。こちらにご相談ください。毎日何が楽しいかどんなことをしたら楽しめるか考えていきます。	
	18 事業所の支援に満足しているか	18	1					よくやって頂いてると感じる。	最近ちらほら、カスタネットの療育は厳しいとか高レベルという言葉が聞きますが、決してそんなことではありません。合うか合わないかと言うことはあります。その子にどんな療育が必要かを見極めて対応しています。ご家庭や学校の方針が全く異なる中で療育は子どもにとって負担です。そのため、契約時や面談時にこの療育が合わない場合や合わなくなってきた時はその理由をお伝えし今後の方向性を一緒に考えます。	

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されている。